

# ひびきあい No.18

令和2年3月 岐阜県人権教育協議会

## 人権教育の目標の実現に向けたカリキュラム・マネジメント

### 岐阜県人権教育基本方針 <抜粋> (平成30年3月 教育長決定)

人権教育は、これまでの同和教育及び人権同和教育での実践を踏まえ、様々な人権問題に対する認識力・自己啓発力・行動力を育成し、確かな人権感覚が身に付くよう、学校、家庭及び地域社会において行われる教育活動である。

学校教育においては、全教育活動を通じ、人間尊重の気風がみなぎる学校づくりを推進する。その際、個人の尊厳を重んじ、合理的精神を養い、人と人との間に存する偏見を解消する指導を行い、不合理な差別をなくし、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができる教育を推進するよう努める。

人権教育とは、左記の基本方針に示されているように、「認識力」「自己啓発力」「行動力」を育成し、確かな人権感覚を身に付けることができる取組を全教育活動を通じて推進していくものです。

そこで、各学校において、人権教育の目標の実現に必要な内容等を選択し、各教科等の内容相互の関連を図りながら指導計画を作成するなど、組織的かつ計画的に人権教育に係る教育活動の質の向上を図ること<カリキュラム・マネジメント>が重要です。

### 各教科・特別活動等との関連と人権教育における「三つの力」

#### 例【算数・数学科】

##### 行動力

・根拠を明らかにして、正しい判断をし、より合理的、論理的に考えていこうとする態度等

「事象を数理的に考察し表現する能力」の育成

##### 認識力

・物事を数学的に捉え、課題を明確にし、見通しをもって確かな根拠に基づき、筋道立てて考えていく能力等

##### 自己啓発力

・学習過程を振り返り、自分の見方や考え方を改善し、よりよいものにしていこうとする態度等

#### 【道徳科】

##### 行動力

・道徳的価値及びそれに基づいた人間としての生き方をしようとする態度等

「豊かな心、よりよい生き方を求め実践する人間」の育成

##### 認識力

・道徳的価値についての理解  
・差別や不合理、不公正な事象への気付き等

##### 自己啓発力

・自分との関わりでの道徳的価値の自覚  
・道徳的価値の大切さを感じ取り、善を行うことの喜び、悪を憎む感情等

#### 学校の教育目標

人権教育の目標：各学年の重点目標

「ひびきあい活動」を核とした意図的・継続的な取組み

#### 【特別活動】

##### 行動力

・人間尊重の精神に基づき、男女が互いに協力し尊重し合う態度  
・望ましい勤労観・職業観に基づき、学校生活や地域社会で自己を生かしていく態度等

「よりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力」の育成

##### 認識力

・人間尊重と男女平等の理解  
・望ましい勤労観・職業観の理解等

##### 自己啓発力

・男女相互の理解を深めようとする意欲  
・自己を見つめ偏見にとらわれない正しい職業観を身に付けようとする意欲等

#### 【総合的な学習の時間】

##### 行動力

・問題の解決や探究活動に、主体的、創造的、協同的に取り組む態度

「よりよく問題を解決する資質や能力」「自己の生き方を考える態度」の育成

##### 認識力

・身近な生活における具体的な問題の理解等

##### 自己啓発力

・問題の解決に尽力しようとしている人々への共感的理解等

各教科等で育成する三つの力については、「人権教育の手引き(平成24年3月・岐阜県教育委員会)」56～58頁参照

# 「人権という普遍的文化」を 築いていくために

## — 「ひびきあい活動」を核とした継続的な取組の充実 —

優れた取組を継続して行っている「人権文化あふれる学校賞」を受賞した園・学校の実践事例を紹介します。

### 郡上市立幼児教育センター みなみ園

◇身近な人との関わりを通して、人と触れ合う喜びを感じ、思いやりの心を育てています。

#### ○継続して取り組んでいること

- ・毎年、異年齢児や保護者、祖父母、地域の方など、多くの人との出会いや関わりをもつ機会を大切にしています。

#### ○取組のすばらしさ

- ・祖父母参観、焼き芋会、餅つき会などの様々な行事で、多くの方々と触れ合う中で、人と関わることの楽しさや喜びを感じ、思いやる気持ちが育っています。
- ・プールの見守り、夏祭り、絵本の読み聞かせなど、日々の園生活においても、身近なボランティアの方々と関わりを大切にしています。



### 可児市立桜ヶ丘小学校

◇「桜にこにこ宣言」を意識した教育活動を通して、互いを大切にする心を育てています。

#### ○継続して取り組んでいること

- ・誰もが笑顔で登校できるように、児童会が中心となってあいさつ運動に力を入れています。中学生と一緒に取り組むこともあります。
- ・よりよい人間関係の構築を目指し、「桜スマイルタイム」（毎週月曜日）を実施しています。自分自身が仲間を受け入れられているという安心感を育てています。

#### ○取組のすばらしさ

- ・作成した「桜にこにこ宣言」を様々な活動に関わらせ、振り返ることによって自分や仲間を大切にする人権感覚をさらに高めることができています。

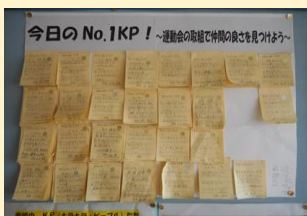


### 多治見市立南姫中学校

◇集団生活の中で一人一人がお互いを認め尊重し合い、他人を大切に考えて行動できる力を育てています。

#### ○継続して取り組んでいること

- ・年間を通して、行事や日常の取組で仲間のよさを見つける活動を位置付け、掲示に残すことでお互いのよさを認め、尊重し合えるようにしています。
- ・作成した「南姫中人権宣言」の4つの項目を基に、見つけた仲間のよさから自己を見つめ直す機会を設けています。



#### ○取組のすばらしさ

- ・「南姫中人権宣言」の項目を軸として仲間のよさに目を向け、年間を通して意図的・計画的にお互いを認め合う活動を行っています。

### 県立郡上高等学校

◇人権に関する正しい理解と認識の上に立ち、あらゆる差別や偏見をなくす心を育てています。

#### ○継続して取り組んでいること

- ・毎年、全校統一LHRを実施しています。身近で具体的な事例を取り上げ、多様なアクティビティを取り入れることで、生徒の行動力に結び付くようにしています。
- ・PTAと連携して全校統一人権研修会を実施しています。保護者に学校での人権教育を知ってもらう機会をもち、家庭でも話題になるように工夫しています。



#### ○取組のすばらしさ

- ・家庭と連携して生徒の心の育成に取り組んでいます。また、身近な事例を取り上げ、生徒の気付きを大切にしています。